

舗装路面の平坦性測定方法

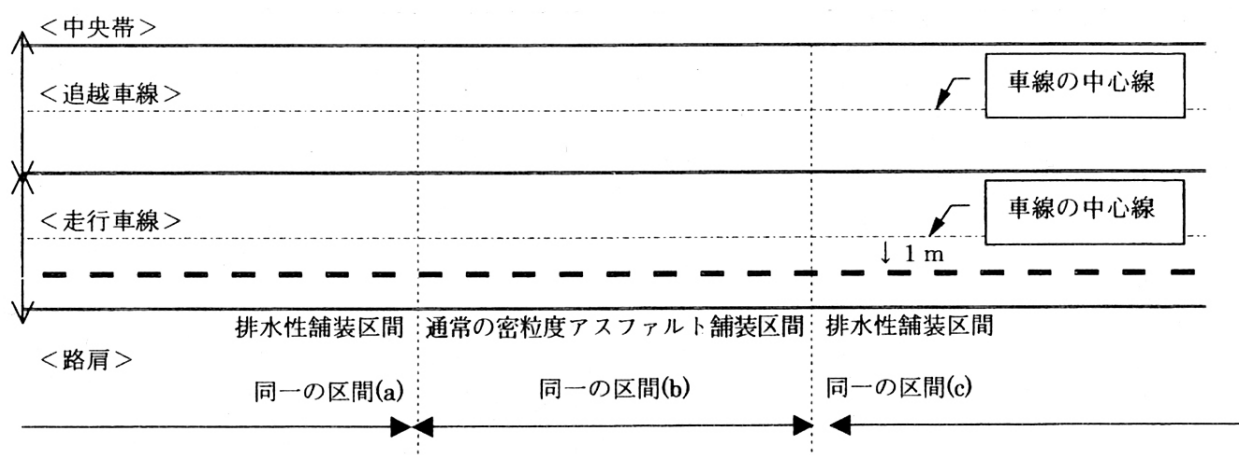
舗装工事における路面の平坦性の測定方法は以下のとおりとする。

1. 測定方法

- ・車道及び側帯の舗装路面の平坦性は、3メートルプロファイルメータ、または、これと同等の平坦性を測定できる他の測定方法（路面性状測定車等）によること。
- ・各種測定器具による測定方法と結果の整理については、舗装試験法便覧6-2によること。（ただし、測定位置については以下のとおりとする。）

2. 測定位置

- ・舗装の表層の厚さ及び材質が同一である区間ごとに、車線において、車線の中心線から1メートル離れた地点を結ぶ、中心線に平行する2本の線のいずれか一方の線上で測定する。



- ①舗装の表層の厚さ及び材質が同一である区間（例えば、通常の密粒度アスファルト舗装か、排水性舗装か）（この場合、(a),(b)及び(c)の3区間。走行車線と追越車線は舗装の表層の厚さ及び材質が同一であるので、いずれか一方）
- ②車線（車道）の中心線から1 m離れた地点を結ぶ、中心線に平行する2本の線のいずれか一方の線（例えば、右か、左か）（この場合、図中の破線）

3. 規格値

- ・3メートルプロファイルメータの場合、舗装材料の如何に関わらず、標準偏差（ σ ）2.4 mm以下とする。
- ・直読式（足付き）の場合、舗装材料の如何に関わらず、標準偏差（ σ ）1.75 mm以下とする。